

子どもと共に

祝 少年の日

大人への第一歩を踏み出しました

少年の日記念集会

二年生が、三月四日に、少年の日記念集会を行いました。

十四歳という節目を迎えた二年生は、どのような大人になつていきたいか、そのために何を実践していくか、それぞれの思いを力強く宣言しました。

水軍太鼓では、いつも中島中学校で演奏されている『祭り』ではなく、『RUN』という曲を演奏しました。初めは誰も聴いたことのない曲に悪戦苦闘しながらも友達同士で話し、声を掛け合い、本番では、堂々とした姿でやり遂げました。また、学年合唱では、これからの大人へ

の一步を踏み出す気持ちを含めて『栄光の架橋』を歌いました。

さらに、これから様々なことに挑んでいき、成長していきたいという思いを込めて全員で作成した書道作品や個性あふれる自画像、職場体験新聞の展示も行いました。

生徒たちには、これから大人になっていく自覚を持ち、夢や希望に向かって進み、健やかに育つてほしいと願っています。

少年の日記念集会を終えて

本番の合唱では、最後まで自信を持って歌いきることができました。また、水軍太鼓では、最後の

発行人
中島中学校
校長 長野 真太郎
松山市長師 817
997-0204

一音まで意識をして演奏することができました。

本番を迎えるまで多くの準備、練習を重ね、最後までやりきることができました。この経験から、これからもみんなので協力して一つ一つのことに真剣に取り組んでいきたいです。

記念集会が延期となり、より練習をすることができ、その成果を最高の形で披露することができて良かったです。



少年の日記念行事

二年生が、二月二十八日に、少年の日記念行事として道後巡りを行いました。

今回は、班行動を原則として、一日の計画を生徒自身が調べ、班で話し合い、決定しました。実際に現地に行くとは異なり、困ってしまうこともありましたが、その都度班員と話し合い、臨機応変に行動することができました。記念行事の中で、計画の甘さを感じる場面もあったようですが、この反省を来年度の修学旅行で生かしたいという生徒もいました。限られた時間や条件の中で、計画から行った記念行事でしたが、生徒一人一人が成長することができました。

